



平成 25 年 12 月 26 日

各 位

ドリームバイザー・ホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 千野 和 俊
(コード番号:3772 東証マザーズ)
問合せ先 管理本部 グループ長 木村 健太郎
(電話番号 03-6661-9311)

当社連結子会社における会社分割による事業承継の基本合意の締結並びに 事業拡大の為の当社による承継会社への出資に関するお知らせ

当社連結子会社である株式会社日本証券新聞社（所在地：東京都中央区、代表者：天野秀夫。以下「NSJ 社」といいます。）は、平成 25 年 12 月 26 日開催の同社取締役会において、投資支援アプリケーションの提供事業（以下、「本事業」といいます。）に関する資産等（以下、「本件資産等」といいます。）を NSJ 社から株式会社シーエムディーラボ（所在地：東京都渋谷区、代表者：尹 熙元。以下「CMD 社」といいます。）に会社分割（吸収分割）の方法により譲渡、承継させること（以下、「本会社分割」といいます。）を目的とする基本合意書の締結を決議いたしました。

また、本会社分割の対象となる本事業は、当社の有価証券報告書における報告セグメントの内、「金融証券市場ニュース及び投資支援アプリケーションの提供」の一部を構成するものであり、当社は、本事業の更なる拡大・発展を図るため、CMD 社に資本参加（以下、「本資本参加」といいます。）することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

本会社分割は、連結子会社における簡易吸収分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示いたしております。

記

1. 会社分割の目的

NSJ 社の本事業は、株価その他の指標チャート機能、投資分析機能、市況ニュースなどを組み合わせたアプリケーションを証券会社、外国為替証拠金取引業者及び個人投資家等に対して直接又は事業パートナーを経由して提供しており、金融取引のオンライン化の進展とともに事業を拡大してまいりました。しかし平成 20 年のリーマンショック以降は、株式市況低迷による証券会社等の経費削減の影響もあり、売上高は減少傾向が続き、NSJ 社としては営業活動の強化とシステムや運用体制の見直し等によるコスト削減を行い同事業の収益性の改善を図ってまいりました。

懸かる状況の中、NSJ 社においては今後の事業展開について検討を重ねてまいりましたが、その結果、本事業の更なる成長の為にはシステムの機能強化が不可欠であり、また金融・投資分析の高度化が進む現在の環境においてはそのシステムの研究開発力を有するパートナーと提携して行うことが同事業の発展に資するという判断に至りました。

CMD 社は金融工学等に強みを有する研究開発型の企業であり、統計学に基づいた市場分析ツールの研究開発、アルゴリズム・トレーディング・モデルの研究開発、経済・金融情報のテキストマイニング・ツールに関する研究開発を行っております。東京証券取引所が提供する情報サービス「東証 Market Impact View」の研究開発に際しての助言や、東京大学からの「日次価格指数算出システム」の研究開発などの実績を有しており、今後は自社の研究開発ノウハウを活かした対投資家向けのサービス提供を予定されております。

NSJ 社としては本事業の発展の為にはシステム開発力を有するパートナーとの提携が必要であると考えていたこと、また CMD 社においては対投資家向けのサービスを検討していたことから、NSJ 社と CMD 社は本事業

業に係る提携について協議してまいりました。このなかで、今後の機能強化や取引所システムの制度変更などに柔軟かつ速やかに対応する為にはCMD社を直接的な運営母体として事業展開していくことが本事業の発展にとって有益であると判断いたしました。また、顧客との契約関係を維持できることを考慮し、この度、会社分割（吸収分割）による本件資産等の譲渡、承継について基本合意に至りました。

本会社分割後は、CMD社を運営主体として本事業は展開されてまいりますが、現在のサービス内容は維持され、更には今後のシステム開発による機能強化が期待できると考えております。NSJ社としては本会社分割後も金融証券市場ニュースの提供事業は継続し、一層の注力・強化を行うと同時に、本事業のコンテンツの一部を構成する金融証券市場ニュースをCMD社に対して提供するなど、CMD社と協力関係を構築して本事業に携わってまいります。

2. 承継会社への出資について

前項のとおり本会社分割はシステムの研究開発に強みを有するCMD社による本事業の付加価値向上を期待して行われるものであり、また分割後もNSJ社はCMD社と連携して本事業に携わり、様々な分野でのシナジーも期待できることから、本会社分割の前提として当社は同社に本資本参加を行うことといたしました。当社はCMD社が平成26年1月頃に新たに発行する予定の同社普通株式を引受け1,200万円出資する予定であります。本資本参加の概要といたしましては、CMD社において、総額6,000万円の第三者割当増資による資本増強を予定しており、当社はその内、1,200万円を出資することで当社の同社株式の持分比率は概ね5%となる見込であります。CMD社においてはこうした一連の資本増強により万全を期するとのことであります。

3. 株主優待制度について

当社は、毎年3月31日現在の株主様に対しては当年4月から9月までの6ヶ月間、毎年9月30日現在の株主様に対しては当年10月から翌年3月までの6ヶ月間を対象に、株主優待として「ドリームバイザー・ドット・コム」の終値サービスを無償で提供しております。現行の当社株主優待制度は当面の間、継続する方向で協議しております。今後、何らかの変更を決定した場合には、別途お知らせいたします。

4. 会社分割の要旨

(1) 分割の日程

基本合意書締結	平成25年12月26日
分割契約承認取締役会	平成26年1月中旬（予定）
分割契約書締結	平成26年1月中旬（予定）
分割予定日（効力発生日）	平成26年3月1日（予定）
金銭交付日	平成26年3月1日（予定）

本会社分割は、会社法第784条第3項に基づきNSJ社株主総会の決議による承認を得ずに行う予定であります。

(2) 分割方式

NSJ社を吸収分割会社、CMD社を吸収分割承継会社とする吸収分割であります。

(3) 交付される対価の種類・総額等

CMD社は会社分割により承継する本件資産等の対価として、NSJ社に対し現金1,200万円を交付する予定であります。

(4) 分割会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取り扱い

該当事項はありません。

(5) 会社分割により増減する資本金

該当事項はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

CMD 社は、効力発生前に生じる売掛金、前払費用、差入保証金、買掛金、未払金を除く本事業に関する資産及び負債、契約その他の権利義務を承継いたします。

(7) 債務履行の見込み

本会社分割後、NSJ 社（吸収分割会社）及び CMD 社（吸収分割承継会社）における債務の履行に支障を及ぼす事態は現在のところ予想されておりません。

5. 会社分割に係る割当ての内容の算定の考え方

本会社分割に際して CMD 社が交付する金銭の算定については、本件資産等の時価純資産及び本事業の営業権の評価について NSJ 社及び CMD 社において協議し決定いたしました。

(1) 本事業にかかる承継すべき資産負債の時価について

本会社分割に伴い NSJ 社から CMD 社へ承継すべき資産負債は備忘価格のみでありますので、時価純資産は実質的にございません。

(2) 本事業にかかる営業権の評価について

次に、本会社分割にかかる本事業の現在価値については、以下のとおりであります。

当第 2 四半期連結累計期間において、金融証券市場ニュース及び投資支援アプリケーションの提供事業は、前年同四半期と比べ、収支が改善いたしました。しかしながら、主要取引先 1 社との契約が平成 26 年 2 月末日に終了することが予定されています。一方で、本会社分割後は CMD 社によるシステム機能強化が期待できます。これらの状況を踏まえ、将来の事業計画について NSJ 社が CMD 社と協議した結果、本事業において期待される将来の予想キャッシュフローを割り戻した本事業の現在価値を 1,200 万円として、当該金額にて合意いたしました。

(3) 本事業への今後の継続関与について

本会社分割後は、NSJ 社との連携のもと金融工学等に強みを有する CMD 社が主体として本事業を展開するため、システムの機能強化による本事業の発展が期待されます。また、NSJ 社としても、CMD 社に金融証券市場ニュース等のコンテンツを提供することに集中できるため、経営資源を効率化できるものと考えます。

なお、本会社分割に伴い本事業を NSJ 社から CMD 社へ承継させることと並行し、当社は CMD 社が行う第三者割当増資に応じる予定であります。

6. 分割当事会社の概要（平成25年3月31日現在）

	吸収分割会社	吸収分割承継会社				
(1) 商号	株式会社日本証券新聞社	株式会社シーエムディーラボ				
(2) 所在地	東京都中央区日本橋人形町三丁目3番13号	東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目3番2号				
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 天野 秀夫	代表取締役社長 尹 熙元				
(4) 事業内容	新聞及び広告事業 金融証券市場ニュース及び投資支援アプリケーションの提供事業 I R 支援事業 その他（出版事業、他）	金融工学関係の研究開発 ・統計学に基づいた市場分析ツールの研究・開発 ・アルゴリズム・トレーディング・モデルの研究・開発 ・経済・金融情報のテキストマイニング・ツールに関する研究・開発 医用工学関係の研究開発 農工学関係の研究開発				
(5) 資本金	80,000千円	6,760千円				
(6) 設立年月日	平成13年5月15日	平成19年6月21日				
(7) 発行済株式数	155,000株	1,360,000株				
(8) 決算期	3月31日	12月31日				
(9) 従業員数	19名[3名]	5名				
(10) 主要取引先	個人投資家、証券会社等	株式会社日本経済新聞デジタルメディア、株式会社東京証券取引所				
(11) 主要取引銀行	三井住友銀行 本店営業部 みずほ銀行 兜町支店	三菱東京UFJ銀行				
(12) 大株主及び持株比率	ドリームバイザー・ホールディングス株式会社 100.00%	1. 尹 熙元 89.77% 2. 柴田 悦太郎 2.24% 3. 須永 雅子 1.80%				
(13) 当社及びNSJ社と、CMD社との関係						
資本関係	特筆すべき事項はございません。 なお、当社はCMD社に一部資本参加する予定であります。					
人的関係	特筆すべき事項はございません。					
取引関係	特筆すべき事項はございません。					
関連当事者への該当状況	特筆すべき事項はございません。					
(14) 直前事業年度の経営成績及び財政状態						
決算期	株式会社日本証券新聞社 (単体)			株式会社シーエムディーラボ (単体)		
	平成23年 6月期	平成24年 6月期	平成25年 3月期	平成22年 12月期	平成23年 12月期	平成24年12 月期
純資産	189	138	103	26	17	14
総資産	224	172	140	38	32	18
1株当たり純資産(円)	1,220.76	894.56	670.90	19.36	12.66	10.91
売上高	633	497	359	101	133	67
営業利益	73	△22	△29	1	△5	△2
経常利益	73	△21	△29	0	△4	△2
当期純利益	5	△50	△34	1	△4	△2
1株当たり 当期純利益(円)	35.03	△326.20	△223.66	0.76	△3.27	△1.75
1株当たり配当金(円)	0	0	0	0	0	0

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

- (注) 1. 「(14) 直前事業年度の経営成績及び財政状態」は、NSJ社単体及びCMD社単体にて記載いたしております。
 2. NSJ社は、平成25年3月期より決算期を変更いたしております。
 3. 「(9) 従業員数」の〔 〕は、臨時従業員の年間平均雇用人員であります。臨時従業員数には、パートタイマー、嘱託契約等の従業員を含んでおります。

7. 分割する事業部門の概要

当社は、「金融証券市場ニュース及び投資支援アプリケーションの提供事業」としてセグメント損益、セグメント貸借を把握しており、本会社分割の対象事業は、その内の「投資支援アプリケーションの提供事業」であります。以下では報告セグメントである「金融証券市場ニュース及び投資支援アプリケーションの提供事業」の内、本事業の概要、経営成績及び財政状態を概算にて記載しております。

(1) 分割する部門の事業内容

株価その他の指標チャート機能、投資分析機能、市況ニュースなどを組み合わせたアプリケーションを主要ネット証券や外国為替証拠金取引事業者等に対して直接又は事業パートナーを経由して提供いたしております。

(2) 分割する部門の経営成績

本事業の要約セグメント損益 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)

売上高	47,549 千円
営業利益	19,506 千円

- (注) 1. 本事業の要約セグメント損益における売上高及び営業利益には、NSJ社が、終了予定の主要取引先1社へ提供する情報提供ウェブサービスにかかる売上及び費用が含まれておりますが、本会社分割の効力発生後は、本事業のセグメント損益には含まれないこととなります。
 2. 金融証券市場ニュースの提供事業及び投資支援アプリケーションの提供事業の両事業に跨って計上される売上及び費用は、NSJ社において一定比率をもって按分し、配賦いたしております。

(3) 分割する資産、負債の項目及び帳簿価格

本事業の要約セグメント貸借 (平成25年9月30日現在)

(流動資産)		(流動負債)	
売掛金	12,328 千円	買掛金	2,965 千円
前払費用	1,262 千円	未払金	136 千円
(有形固定資産)		(固定負債)	
器具備品	0 千円	—	—
資産合計	13,590 千円	負債合計	3,102 千円

- (注) 1. 上記は、平成25年9月30日現在の本事業の要約セグメント貸借として、NSJ社が、終了予定の主要取引先1社へ情報提供ウェブサービスを提供する上で要する仕入に係る債務(買掛金、未払金)、同社に対する売上債権、ソフトウェアの年間保守料等(前払費用)を含めて記載しておりますが、NSJ社と終了予定の主要取引先1社との情報提供契約は平成26年2月末日をもって終了することにより、解約等するものも含まれております。
 2. 本会社分割の効力発生前までに生じる売掛金、前払費用、差入保証金、買掛金、未払金は、本会社分割の承継資産ではありません。

8. 分割後のNSJ社(分割会社)の状況(予定)

NSJ社において、本会社分割後も商号、所在地、代表者、資本金、決算期に変更はありませんが、事業内容の内、本事業はCMD社に承継いたします。

9. 分割後のCMD社(承継会社)の状況(予定)

CMD社において、本会社分割後も商号、所在地、代表者、決算期に変更はありませんが、事業内容に本事業が加わります。また当社からの出資を含め資金調達を検討されている為、資本金が変更となる予定です。

10. 今後の見通し

本会社分割による当連結会計年度の連結業績に与える影響は軽微であります。重要な事象が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

以上